

ひびき・ま・かたち

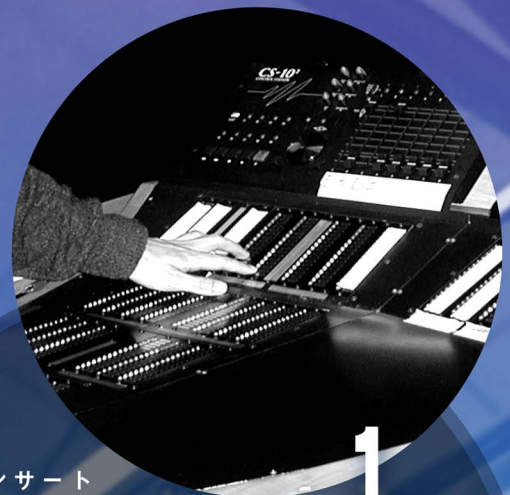
～ 音楽場の創成～

会場：九州大学大橋キャンパス多次元デザイン実験棟ホール

料金：第1・第2コンサート 各 700 円, 通し券 1000 円

販売箇所：チケットぴあ TEL 0570-02-9999 [Pコード 222-291]

ローソンチケット TEL 0570-084-008 [Lコード 83886]



第1コンサート

空間音楽への試み

1

2014年3月14日(金) 19:00-21:30 終了予定

アコースモニウム 檜垣智也

ナビゲータ 川崎弘二

ギター 山田岳

〔 檜垣智也, 武満徹, 今史朗, ピエール・アンリ,
ドニ・デュフル, 中間亮佑, 他の作品



第2コンサート

音楽空間への試み

2014年3月16日(日) 15:00-17:00 終了予定

ギター 山田岳

フルート 永井由比

VRAWS (反射率可変の音響壁面システム)

尾本章 西山貴洋 吉村祐紀

〔 中村滋延, 小畑郁男をはじめとする
KASA (音楽創造研究会九州) の
メンバーによる新作, いずれも初演

2



ま
ま
ま



シンポジウム「音楽場としての九州」
(第5回 KASA 研究会) 入場無料

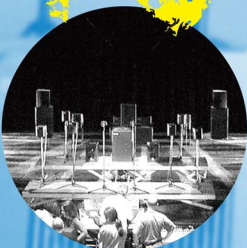
2014年3月15日(土) 19:00-

会場 九州大学大橋サテライト・ルネット

パネラー 小畑郁男, 田口和行,

他 KASA 会員

コーディネータ 中村滋延



■ 主催：九州大学大学院芸術工学研究院ホールマネジメントエンジニア養成講座 (平成 25 年度文化庁大学を活用した文化芸術推進事業)

■ 後援：福岡県, 福岡市, (公財) 福岡市文化芸術振興財団

■ 問い合わせ：815-8540 福岡市南区塩原4丁目9-1 九州大学大橋キャンパス

中村滋延研究室 電話&Fax: 092-553-4553 mail: sn@design.kyushu-u.ac.jp

HME スタジオ(尾本章) 電話&Fax: 092-553-4552 mail: hme@design.kyushu-u.ac.jp

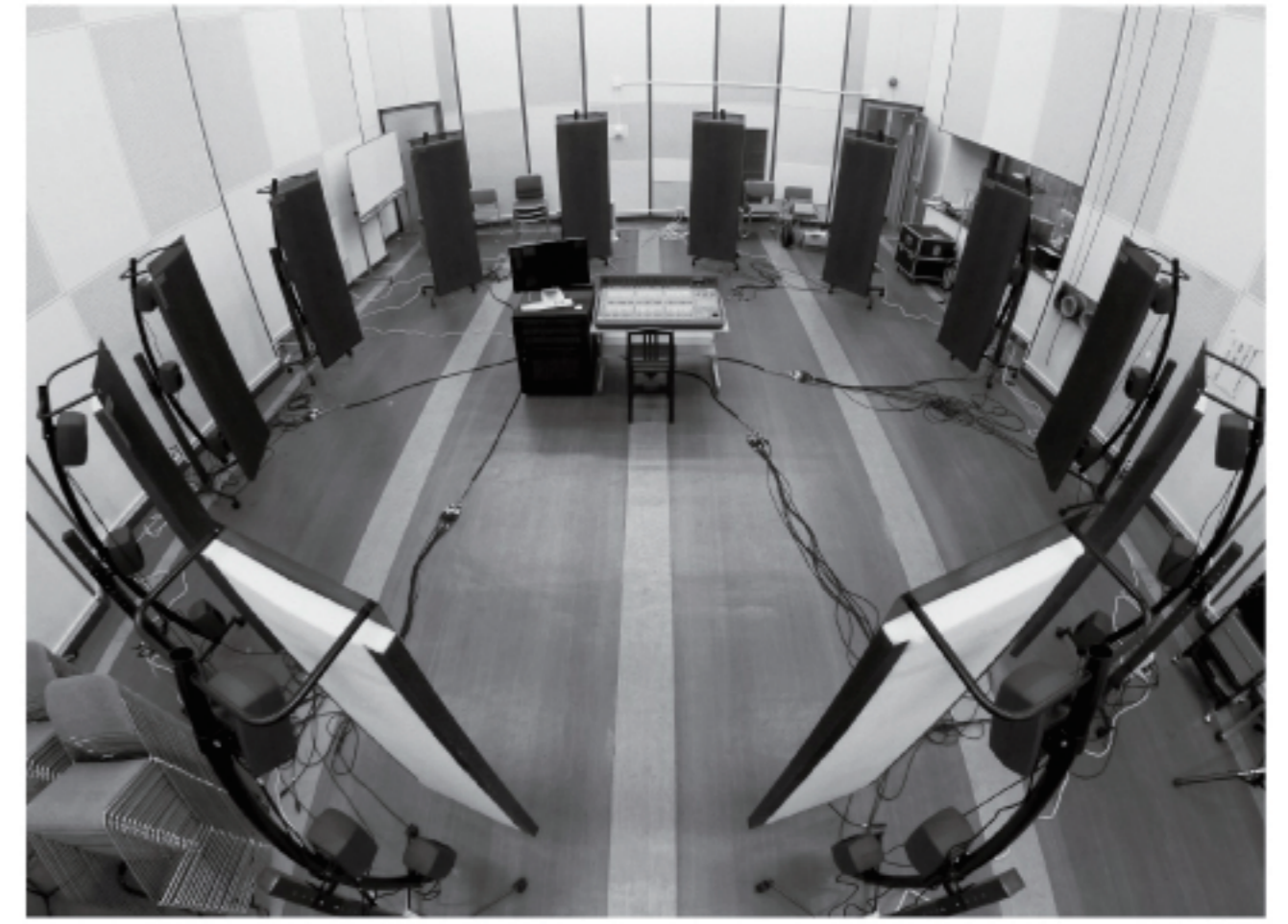
http://www.design.kyushu-u.ac.jp/~hme/HME_Yousei/yousei_project.html



「音楽文化創成のための持続可能なコンテンツの提案」というテーマによる実践の一環として、音響工学の技術と音楽制作の感性とを融合させた新たなコンテンツを提案する。

第1コンサート「空間音楽への試み」における「空間音楽」とは、音源を空間の様々な場所に配置し、音が発生する場所や音が鳴る方向などを構成要素に取り入れた音楽のことである。こうしたアイデアは古くよりあったが、表現として空間音楽が意識されるようになってきたのはようやく最近のことである。音響工学の発展がそれを可能にした。

第2コンサート「音楽空間への試み」は、ひとつの空間に様々な響きの質を作り出す音響工学的なかけを用意し、その音楽内容に適した響きの空間を創造する。その空間の響きはソフトで形成されるがゆえに、音楽内容と空間音響とのコラボレーションという新しい概念がそこには現れる。



VRAWS (反射率可変の音響壁面システム)

//////// プログラム //////////////////////////////////////

一曲順等の変更はあらかじめご了承ください

3月14日(金) 19:00-21:30

第1コンサート “空間音楽”への試み

第1部：檜垣智也 アコースモニウム・ライブ

1. ピエール・アンリ 《アンヴォル Envoy》(2010)
2. ドニ・デュフル 《忘却のタンゴ Le Tango de l'oubli》(2003)
3. 檜垣智也 《囚われた女》秋山邦晴のテープレコーダーのための詩による(2013)
4. クリスチャン・ザネジ 《レコード針、溝、サイレンス Saphir, Sillons, Silences》(1998)

第2部：川崎弘二 X 檜垣智也 対談「空間のアウラ」

第3部：テクノロジー空間と音響表現

1. 武満 徹 《ルリエフ・スタティック》(1955)※真空管ラジオによる上演
2. ミシェル・ファン・デル・アー 《栗毛色 Auburn》ギターと電子音響のために(1994)
ギター：山田岳
3. 今 史朗 《音響デザイン》(1972)
4. 中間亮佑 《時計同士のいがみ合い》—複数の時計のオブジェによるアンサンブル—(2014)

3月16日(日) 15:00-17:00

第2コンサート “音楽空間”への試み

KASAメンバーによる新作、いずれも初演

- | | |
|-------|-----------------------------------|
| 中村滋延 | 《人魚は海の中から太陽を見る》
フルートとギターのための音詩 |
| 田口和行 | 《Waterfalls》フルートとギターのために |
| 小畑郁男 | 《プネウマ》フルートとギターのために |
| 池田圭佑 | ギター協奏曲第1番《I love you forever》 |
| 小寺未知留 | ソロ・ギターとVRAWSのための《とてつもなく大きな羊》 |
| 堀本和総 | 《Delight》ギターのために |
| 山本洸 | 《Pastel tones》フルートとギターのために |

会場

〒815-8540 福岡市南区塩原4丁目9-1
九州大学大橋キャンパス

<http://www.design.kyushu-u.ac.jp/kyushu-u/access>

大橋駅東口から徒歩3分

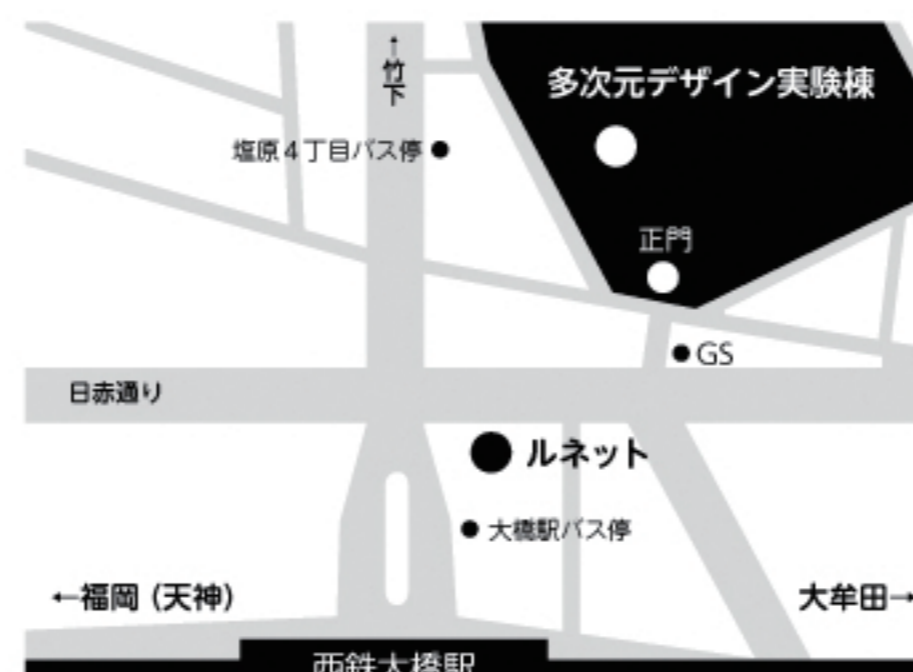
天神から—

西鉄大牟田線 福岡(天神)駅から大橋駅まで約10分

博多から—

西鉄バス「博多駅郵便局前」から47・48・60番に乗車

「大橋駅」下車 所要時間約25分



////// 出演者紹介 //////////////////////////////////////



檜垣智也 愛知県立芸術大学大学院修了。フランスのフュチュラ(国際アコースマティック芸術祭)でドニ・デュフル、ジョン・プラジェ各氏にアコースモニウムを学ぶ。2003年デジタル・ミュージック・フェスティバル(神戸)で日本にアコースモニウムを紹介。2011年檜垣智也アコースモニウム・リサイタル(アクロス福岡)を開催。現在まで九州大学大学院、愛知県立芸術大学大学院等で後進の指導にあたる。フュチュラの常勤演奏家及び講師。



Photo by 高木あつ子

川崎弘二 1970年大阪生まれ。2006年に「日本の電子音楽」(愛育社)、09年に同書の増補改訂版、11年に「黛敏郎の電子音楽」、12年に「篠原眞の電子音楽」、13年に「日本の電子音楽 続 インタビュー編」(以上engine books)を上梓。CD「NHK 現代の音楽 アーカイブシリーズ」(ナクソス・ジャパン)における黛敏郎、湯浅譲二、松平頼暁、林光、石井眞木、一柳慧、実験工房の解説をそれぞれ執筆。2011年から雑誌「アルテス」にて「武満徹の電子音楽」を連載。

<http://koji.music.coocan.jp/>



山田岳 クラシックギターに加えエレクトリックギター、バロックギター、リュートほか様々な撥弦楽器の演奏、楽器を伴わないパフォーマンス作品まで縦横無尽にレパートリーを取り上げるほか、即興演奏やサウンド・インスタレーション制作など、様々な切り口で新しい音楽へのアプローチを試みる。ドイツ、ベルギー、中国、ベトナムの各都市に招かれ公演。第9回現代音楽演奏コンクール"競奏IX"第1位。第20回朝日現代音楽賞を受賞。



永井由比 桐朋学園大学短期大学部研究生修了。東京音楽コンクール、現代音楽演奏コンクール等入賞。現代音楽分野で活発に活動する他、音楽アウトリーチ、ワークショップ活動も専門としている。(財)地域創造公共ホール音楽活性化事業支援アーティスト。桐朋学園芸術短期大学常勤講師。

スタッフ

音響：檜垣智也 大塚勇樹

TRP (九州大学芸術工学部)

照明：照明屋 (九州大学芸術工学部)

技術：尾本章 西山貴洋 吉村祐紀

ひびき・ま・かたち
～音楽場の創成～